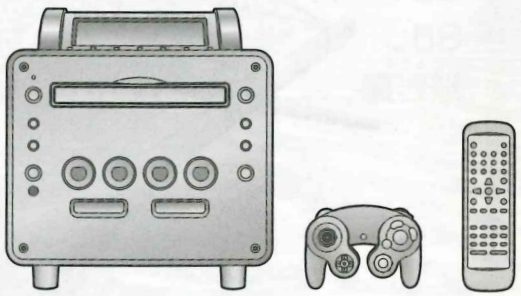
Panasonic

DVD/ゲームプレーヤー
取扱説明書

品番 **SL-GC10**



保証書別添付

上手に使って上手に節電

このたびは、DVD/ゲームプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

DVD VIDEO

COMPACT disc DIGITAL VIDEO

DVD/ゲームプレーヤー

NINTENDO GAMECUBE

RQT6164-1S

もくじ

まず
準備と確認

安全上のご注意 4
付属品を確かめよう 7
ディスクについて 8
準備をしよう 10

DVD
使いたいとき

DVDを楽しもう 14
- 止める 15
- 一時停止する 15
- チャプターをとびこす（スキップ） . . . 15
- 早送り／早戻しする 15
- リモコンで操作する 15

映画や音楽をもっと楽しむ . . 16
- 止めた位置から再生する 16
- 止めた位置までのあらすじを見る . . . 16
- メニューを使って再生する 17
- 字幕／音声／アングルを切り換える . . . 18
- 映画向きの画質にする（シネマポジション） . . 19
- セリフの音量を上げる（ダイアログエンハンサー） . . . 19
- サラウンドを楽しむ 20
- 迫力ある重低音を楽しむ（バスプラス） . . 21
- 一時的に音を消す（ミューティング） . . . 21

いろいろな再生 22
- スロー再生 22
- コマ送り／コマ戻し 22
- 記憶した場所から再生する（マーカー） . . . 23
- 繰り返し再生する（リピート再生） . . . 24
- 好みの場所を繰り返し再生する（A-Bリピート再生） 25

ゲーム
遊びたいとき

ゲームを楽しもう . . 26
- コントローラを正しく使うために . . . 26
- 初めてゲームを楽しむときには 27
- ゲーム中にこんなことができます . . . 27
- ゲームのメインメニュー画面が表示されたら 29
- オプション設定 30
- カレンダー設定 31
- メモリーカード（別売り） 32
- ゲームタイマー 34

ゲームのエラーメッセージ . . 34

CD
聞きたいとき

音楽CDを楽しもう . . 35
- こんなことができます 35
- 好みのトラックから再生する（ダイレクト再生） 36
- 順不同に再生する（ランダム再生） 36
- 好みのトラックを予約順に再生する（プログラム再生） 37

設定
変えたいとき

絵表示（GUI画面）を見ながら操作する 38
- 操作のしかた 38

初期設定を変える 41
- 操作のしかた 41
- 初期設定一覧 42

もし
必要なとき

アンプやスピーカーを接続する . . 45
著作権について 47
用語解説 48
主な仕様 50

お電話の前に一度ご確認を

Q&A（よくあるご質問） . . 50
故障かな!?と思ったら . . . 51
各部のなまえ 54
お手入れについて 58
保証とアフターサービス 58
別売品のご紹介 . . . . . 裏表紙

本書で使っているマークについて

本体でも操作できます。

「故障かな！？と思ったら」（☞ 51～53ページ）で参考になる項目です。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■**表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠ **警告**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■**お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**

（下記は絵表示の一例です）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コードについて

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

ご使用について

機器内部に金属物や異物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

端子部を触ったり、分解や改造したりしない

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

⚠ 警告

もし異常が起こったら

異常があったときは電源プラグを抜く

- 機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- 煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき
- ゲームキューブコントローラがゲームの進行に関わらず、振動し続けているとき

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷について

雷が鳴ったら、機器や電源プラグに触れない

- 感電の恐れがあります。

⚠ 警告

健康について

- 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビ画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中にこのような症状が起きた場合には、直ちにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。
- ゲーム中にめまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- ゲーム中に手や腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も痛みや不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 目の疲労や乾燥、異常に気付いた場合、いったんゲームを中止し、5~10分の休憩をとってください。
- 他の要因により、手や腕の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームをすることによって症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師と相談してください。
- 頭部・ひじ・ひざなどの骨部や顔および腹部など、身体の各部にゲームキューブコントローラを当てて振動機能を使用しないでください。また、骨粗鬆症と診断された方、骨や関節に疾患があり、治療を受けている方はゲームキューブコントローラの振動機能を絶対に使用しないでください。
- 指・手・手首・腕に骨折、脱臼、肉離れ、捻挫などのけがをしているときは、ゲームキューブコントローラの振動機能を絶対に使用しないでください。振動により、症状が悪化する可能性があります。
- 健康のため、ゲームをお楽しみになるときは、部屋を明るくし、テレビ画面からできるだけ離れて使用してください。
- 長時間ゲームをするときは、適度に休憩を取ってください。めやすとして1時間ごとに10~15分の休憩をとることをおすすめします。

つづき

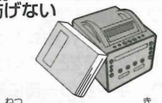
安全上のご注意

必ずお守りください

⚠注意

設置・接続について

放熱を妨げない



- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
- 本体の放熱孔をふさがないよう、ご注意ください。

不安定な場所に設置しない

- 上に大きなもの、重いものを載せない

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

幼児の手の届く場所に設置しない

- 本体、ケーブルやコントローラなどで遊ばない

- 機器が落ちたり、ケーブルが首に巻き付いたりして、けがの原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

電池について

電池は正しく取り扱う

- ⊕と⊖は正しく入れる
- 長期間使用しないときは、取り出しておく

電池は誤った使い方をしない

- 新／旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池は充電しない

- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 乾電池の代用として充電式電池を使用しない
- 被覆のはがれた電池は使わない

- 取扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

ご使用について

機器に乗らない

- 倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

ディスクトレイ、底面の奥には手を入れない

- 閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。

指に注意

- 特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

本体上部を持ったり、振り回したりしない

人や物に当たって、けがや故障の原因となります。

移動について

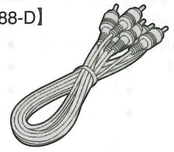
コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

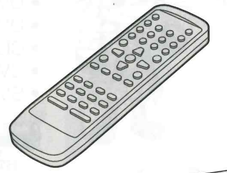
付属品を確かめよう

接続の前に、まず付属品を確かめてください。

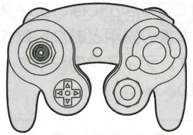
- □ 音声／映像コード 1コ
  【VJA0788-D】



- □ リモコン 1コ
  【N2QAJB000034】

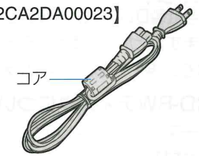


- □ ゲームキューブコントローラ
  【SH-TGC10SY-H】. 1コ



- □ リモコン用
  単3形乾電池 2コ

- □ 電源コード 1コ
  【K2CA2DA00023】



おねがい

- 電源コードは本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- 電源コードのコアは取り外さないでください。
- 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。【　　】内は、買い替え時の品番です。

リモコンに乾電池を入れる

■使用上のお願い

- 受光部とリモコンの間に障害物は置かない。
- 受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受光部と送信部のほこりをとる。

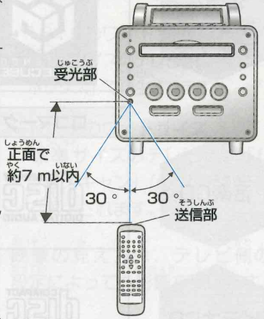
■故障防止のために

- 分解、改造しない。
- 重いものを載せない。
- 直射日光の当たるところに放置しない。
- ジュースなど、液状のものをこぼさない。

■本体をラックに入れて使用するとき

ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。

■リモコンの使いかた



ディスクについて

再生できるディスク

	ロゴマーク	本書内マーク※
DVDビデオ DVD-R	DVD VIDEO DVD VIDEO DVD R R4.7	DVD
ゲームキューブディスク	NINTENDO GAMECUBE	GAME
音楽CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	VCD

お知らせ

ディスクによって、使える機能が異なります。（※印）
マークがついている機能はそのディスクがはたらく機能であることを表しています。

再生できないディスク

- リージョン番号（☞ 9ページ）に「2」または「ALL」の含まれないDVDビデオ
- PAL方式で記録されたディスク
- DVD-オーディオ
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- DVD-RW
- +RW
- CD-ROM
- VSD
- CDV
- CVD
- CD-G
- SACD
- SVCD
- フォトCD
- など

お知らせ

DVD、ビデオCDのなかには、ディスク側の制約により、本書の説明どおりに動作しないことがあります。ディスクのジャケットなどもご覧ください。

■DVD-Rディスクについて

当社製DVD ビデオレコーダーで録画し、ファイナライズした当社製DVD-Rは「DVDビデオ」として再生できます。ただし、使用するディスクや記録状態により、再生できない場合があります。

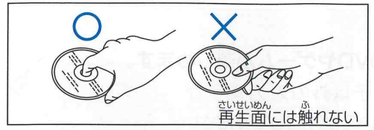
■CD-R/CD-RWディスクについて

CD-DAフォーマットまたはビデオCDフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWが再生できます。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

ファイナライズ：
再生対応機器で再生できるよう処理すること

ディスクの扱いかた

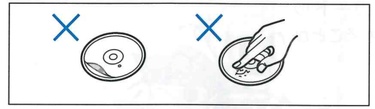
■持ちかた



■取扱い上のお願い

ディスクの破損原因となるほか、機器の故障の原因になりますので、次のことをお守りください。

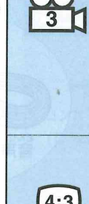
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 傷つき防止用のプロテクターなど当社指定外の市販品は使わない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない



- 市販のラベルプリンターで表面に印刷したディスクは使わない
- ハート型など、特殊形状のディスクは使わない

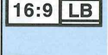
DVDビデオのロゴ表示について

例）



リージョン番号
発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号です。
本機の番号は「2」です。
「2」または「2」を含むものと「ALL」が表示されたディスクの再生ができます。

字幕（☞ 18ページ）
数字は収録されている字幕の数です。



音声（☞ 18ページ）
数字は収録されている音声の数です。

音声の種類

- ドルビーデジタル（☞ 48ページ）
本機では、この音声を2チャンネル（☞ 48ページ）で楽しめます。さらに、ドルビーデジタルデコーダー内蔵のアンプ（別売り）などに接続すると、マルチチャンネルの音声が楽しめます。

- DTS（☞ 48ページ）
DTSデコーダー内蔵のアンプ（別売り）などに接続すると、DTSの音声が楽しめます。

アングル（☞ 18ページ）
1つの場面に対して複数のアングルが収録されています。
数字は収録されているアングルの数です。

画面サイズ（横：縦）

- 4：3の標準サイズ

- 4：3の標準サイズ
（「レターボックス」☞ 49ページ）

- 16：9のワイドサイズ
標準サイズのテレビでは「レターボックス」で再生されます。

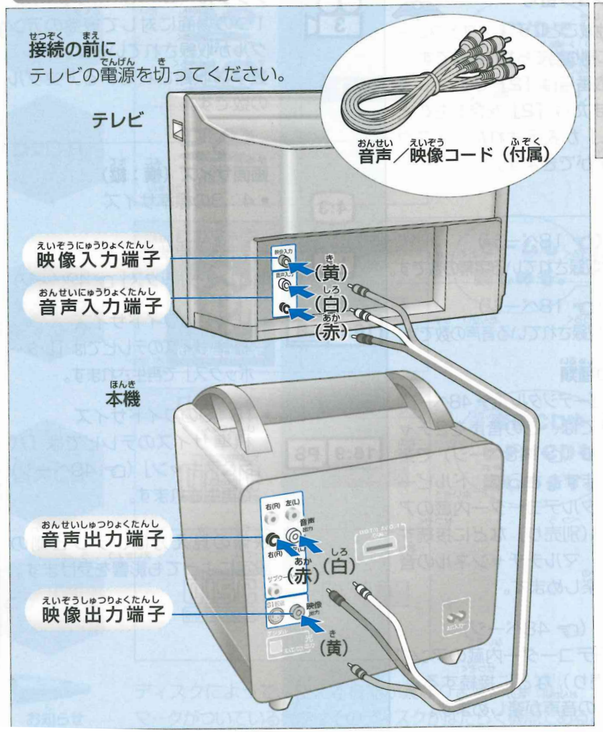
- 16：9のワイドサイズ
標準サイズのテレビでは「パン&スキャン」（☞ 49ページ）で再生されます。

映像の見え方は、テレビ側の設定によっても影響を受けます。

準備をしよう

1 2 3 4 音声／映像コードを接続する

接続の前に
テレビの電源を切ってください。



さらによい映像でDVDやゲームが楽しめます。
映像入力端子以外の入力端子が
テレビに付いているか確認してください。

おねがい

○ テレビ ⟷ 本機

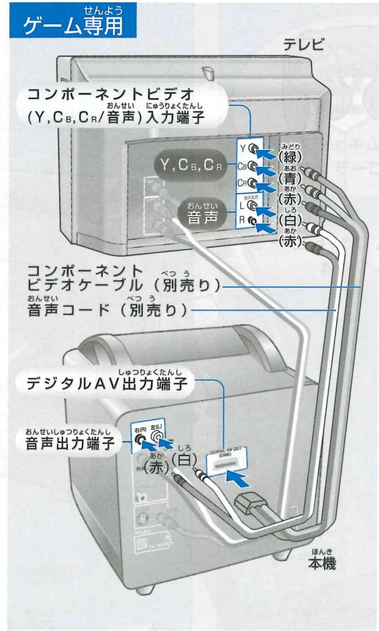
× テレビ ⟷ ビデオ ⟷ 本機

本機の映像出力は、テレビに直接接続してください。
ビデオやAVセレクターを通して接続すると、コピーガードの影響により、画面が乱れることがあります。

S映像入力端子

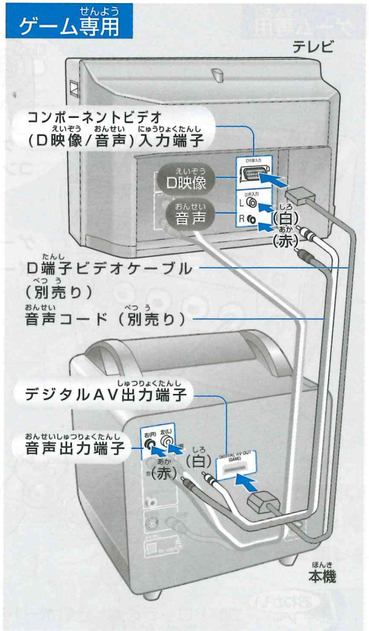
コンポーネントビデオ入力端子

ゲーム専用



D映像入力端子

ゲーム専用



おねがい
- 音声出力端子も接続してください。
（☞ 10ページ「音声／映像コードを接続する」）
- 別売品については裏表紙をご覧ください。

お知らせ
- デジタルAV出力端子からは、ゲームの映像のみ出力されます。
- プログレッシブ映像に対応していないテレビに接続した場合、ゲームのプログレッシブ映像は出力されません。

つづき

2 3 4 ゲームキューブコントローラを接続する

ゲーム専用

おねがい　コントローラを差し込むポートについて、各ゲームに付属の説明書で指定されている場合もあります。

お知らせ　ゲームを楽しまないときは、コントローラを接続する必要はありません。

3 4 電源コードを接続する

お知らせ　本機は電源を切った状態でも、約0.4Wの電力を消費しています。節電のため長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

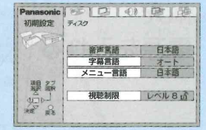
4 テレビの画面比を設定する

ワイドテレビ（画面比が16：9）に接続した方のみ設定してください。

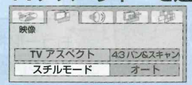
設定の前に
- テレビの電源を入れる。
- 本機との接続に合わせて、テレビの入力を切り換える。（ビデオ1など）

1 電源 押す
電源が入ります。
ゲームのメインメニュー画面（☞29ページ）が出たときは DVD / CD を押してください。

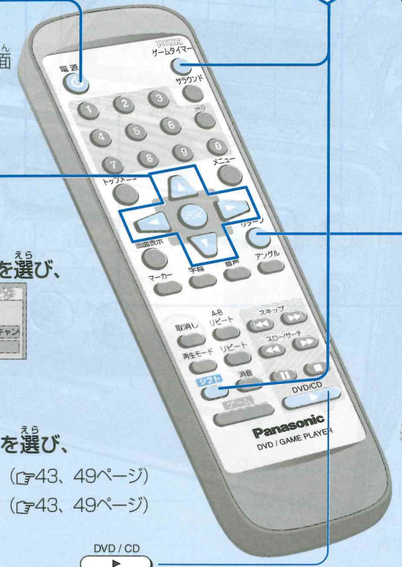
2 ソフト 押しながら 初期設定 ゲームタイマー 押す
初期設定画面が表示されます。



3 ◀▶ 押して“映像”を選び、
▲▼ 押して“TVアスペクト”を選び、



決定 押す
▲▼ 押して“16：9”を選び、
「4：3パン&スキャン」（☞43、49ページ）
「4：3レターボックス」（☞43、49ページ）
決定 押す
初期設定画面に戻ります。

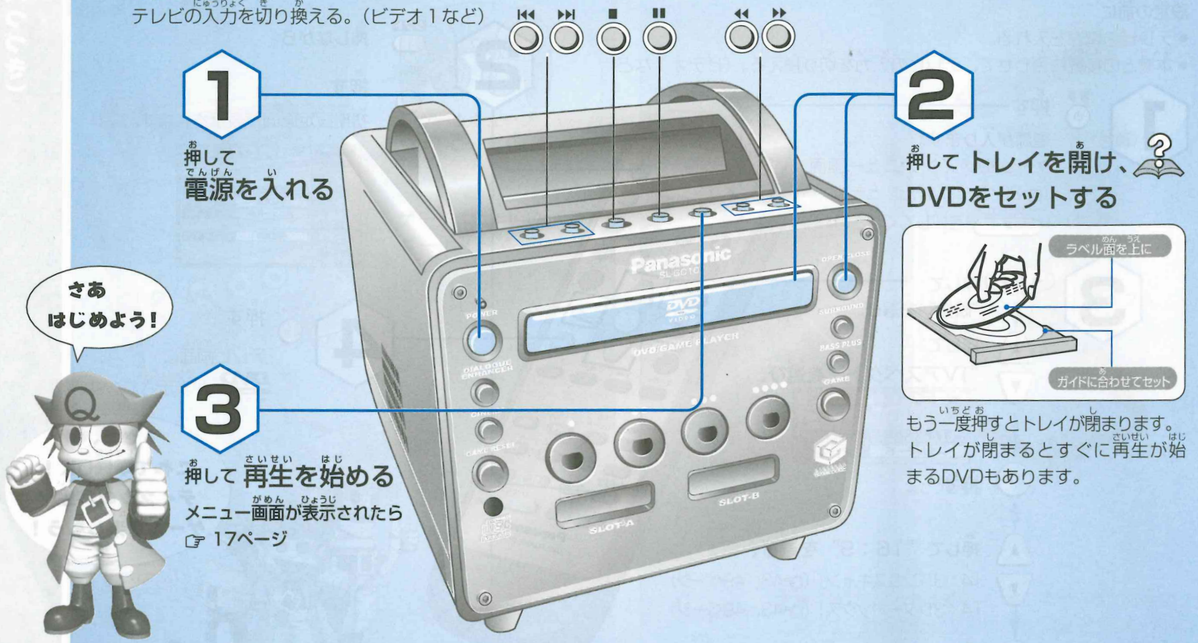


DVD / CD

4 リターン 押す
テレビ画面に DVD VIDEO が表示されます。

DVDを楽しもう

DVDを楽しむ前に
- テレビの電源を入れる。
- 本機との接続に合わせて、テレビの入力を切り換える。（ビデオ 1 など）



止める

■ 押す

表示窓
RESUME

“RESUME” が表示されている間は止めた位置から再生できます。（☞ 16ページ「止めた位置から再生する」）

一時停止する

❚❚ 再生中に 押す

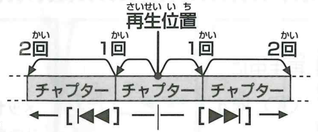
■通常の再生に戻すには
[DVD/CD ▶]（再生）を押す。

チャプターをとびこす（スキップ）

⏮ ⏭ 再生中に 押す

⏮：戻す　⏭：送る

押すたびにチャプター（☞ 48ページ）をとびこします。



早送り／早戻しする

⏪ ⏩ 再生中に 押す

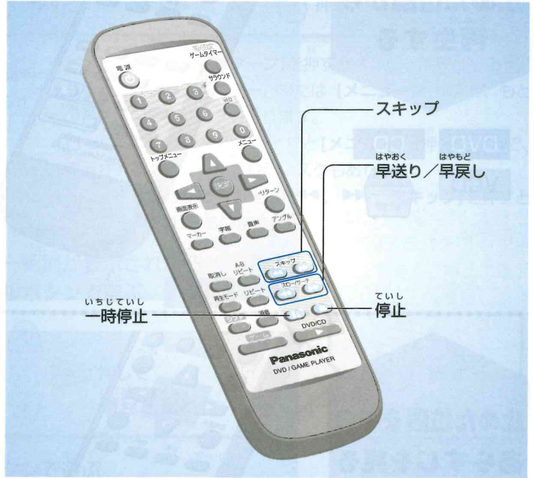
⏪：戻す　⏩：送る

押すたびに速くなります（速度は5段階）。

■通常の再生に戻すには
[DVD/CD ▶]（再生）を押す。

リモコンで操作する

本書では、リモコンを中心に機能を説明しています。



おねがい
- “⃠” がテレビ画面に表示されたら、その操作はできません。（ディスク、または本機によって禁止されている操作です。）

お知らせ
- 画面の焼きつきなどを防ぐため、つづけて再生しないときは[■]を押してディスクを止めてください。
- DVD再生時はテレビ放送に比べて音量が小さく感じられます。**再生したときにテレビの音量を上げた場合は、**テレビ放送に切り換える前に**必ず元の音量に戻してください。**

映画や音楽をもっと楽しむ

止めた位置から再生する

DVD　CD　VCD

再生中に ■ 押す

“RESUME” 点灯中に ▶ (DVD / CD) 押す

止めた位置から再生します。(続き再生メモリー機能)

■続き再生メモリー機能を解除するには

“RESUME” 点灯中に ■ 押す。

お知らせ

- 再生中に時間表示の表示されないディスクでは、続き再生メモリー機能がはたらきません。
- 電源を切るかトレイを開けるとメモリーは消えます。

止めた位置までのあらすじを見る

DVD

再生中に ■ 押す　▶ (DVD / CD) 押す

メッセージ表示中に ▶ (DVD / CD) 押す

再生中のタイトル内で、止めた位置までのチャプターの始まりを約5秒間ずつ再生した後、止めた位置から再生が始まります。

(あらすじリプレイ機能)

テレビ画面

再生ボタンを押すと、あらすじリプレイになります

メニューを使って再生する

DVD　VCD

再生中にメニュー画面を表示して、他のタイトルやチャプターを再生したり、メニュー画面からだけで楽しめる映像や音声などを選んだりできます。

メニュー画面の例

メニュー画面を表示する

再生中に

トップメニュー 押す　または　メニュー 押す

お知らせ

- ビデオCDのときは[リターン]を押すとメニューを表示します。
- もう一度 [トップメニュー] または [メニュー]を押すと、もとの再生に戻るディスクもあります。
- [トップメニュー]を押したときと[メニュー]を押したときで、表示されるメニューが同じディスクもあります。
- メニューに続きがあるときは[◀◀、▶▶|、スキップ]を押すと表示できるDVDもあります。

メニュー画面が表示されたら

カーソルボタンで選ぶ　DVD

▲▼◀▶ 押して項目を選び　決定 押す

数字ボタンで選ぶ

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ≥10 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 項目の番号を押す

10以上を選ぶには [≥10] を押してから数字ボタンを押す。

(例) チャプター10： [≥10] → [1] → [0]

お知らせ

ビデオCDのときは数字ボタンでのみ項目を選ぶことができます。

映画や音楽をもっと楽しむ

字幕／音声／アングルを切り換える

DVD VCD

複数の字幕や音声が収録されたディスクでは、再生中にそれらを切り換えることができます。
また、複数のアングルが収録されているＤＶＤでは、１つの場面を別の視点から見ることができます。

字幕 DVD

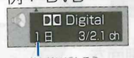
再生中に
字幕 押す

押すたびに番号が切り換わります（☞ 39ページ「字幕言語」）。

音声 DVD VCD

再生中に
音声 押す

例：DVD



押すたびに番号や表示が切り換わります（☞ 39ページ「音声言語」）。

アングル DVD

再生中に
アングル 押す

押すたびに番号が切り換わります。

■字幕を入／切するには

字幕の画面表示を表示中に、
① カーソルボタン【▶】を押す。
② カーソルボタン【▲】【▼】を押して「入」「切」を選ぶ。

■画面表示を消すには

【リターン】を押す。

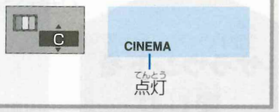
お知らせ
- 初期設定“ディスク”（☞ 41、42ページ）で設定すると、始めから好みの音声、字幕言語で楽しむことができます。
- メニュー画面でのみ切り換えができるディスクもあります。

映画向きの画質にする（シネマポジション）

DVD VCD

ギラギラした感じが抑えられ、しっとりとしたやさしい映像になります。
暗くて見えにくい場面でも、人物などが見えやすくなります。

CINEMA 押す



■もとの画質に戻すには

【CINEMA】を押す。

セリフの音量を上げる（ダイアログエンハンサー）

DVD

（センターチャンネルが入っている、ドルビーデジタル3チャンネル以上のDVD）
迫力ある効果音の入っている映画などで、セリフが聞き取りやすくなります。

DIALOGUE ENHANCER 押す

■もとの音量に戻すには

【DIALOGUE ENHANCER】を押す。

お知らせ
- ディスクによっては効果が出にくいものや、出ないものがあります。

サラウンドを楽しむ

DVD GAME

音に広がりを与え、テレビのスピーカー（ステレオ）だけでサラウンドの効果を楽しむことができます。
サラウンド信号があるディスクの場合、音に広がりが出るほか、スピーカーの存在しない横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。

サラウンド ○ 押す

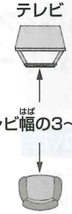
押すたびに効果が切り換わります。

DVD では			GAME では	
標準	1	VSS1	入	SRND ON
強	2	VSS2		
切	切	VSS OFF	切	SRND OFF

お知らせ

- ディスクによっては効果が出にくいものや、出ないものがあります。
- 別売りのアンプやデコーダーを接続して、接続した機器でサラウンド効果を楽しみたい場合は、本機の「サラウンド」は「切」にしてください。
- ゲームキューブディスクで「サラウンド」を設定した場合、本機の「サラウンド」は「切」にしてください。
- 「オプション設定」（☞ 30ページ）の“サウンド”で“モノラル”を選んだ場合も含め、「モノラル」の音声には、サラウンドの効果ははたらきません。

効果的な視聴位置

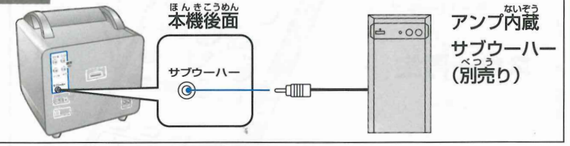


迫力ある重低音を楽しむ（バスプラス）

DVD GAME
CD VCD

アンプを内蔵したサブウーハーを接続して、迫力ある重低音が楽しめます。

接続　接続する前に必ず電源を切ってください。



BASS PLUS ○ 押す → 入 → BASS ON

■効果を切るには
[BASS PLUS] を押す。 → 切

おねがい
サブウーハーはできるだけ前方中央に置き、音量はサブウーハーで調節してください。

一時的に音を消す（ミューティング）

DVD GAME
CD VCD

電話がかかってきたときなどに便利です。

消音 ○ 押す → MUTING

■解除するには
もう一度【消音】を押して“MUTING”を消す。
（電源を入れ直しても解除できます。）

いろいろな再生

スロー再生

DVD　VCD

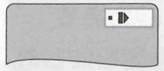
再生中に

押す

スロー/サーチ　押す

戻す　送る

押すたびに速くなります（速度は5段階）。



■通常の再生に戻すには

[▶、DVD/CD]（再生）を押す。

お知らせ

- 戻し方向のスロー再生はDVDのみにはたらきます。

コマ送り／コマ戻し

DVD　VCD

再生中に

押す

戻す（コマ戻し）　送る（コマ送り）　押す

- 押すたびに1コマずつ移動します。
- 押し続けると、連続コマ送り／コマ戻しされます。

■通常の再生に戻すには

[▶、DVD/CD]（再生）を押す。

お知らせ

- [❚❚]を押しても、1コマずつコマ送りできます。
- コマ戻しはDVDにのみはたらきます。

記憶した場所から再生する（マーカー）

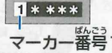
DVD　CD　VCD

- もう一度楽しみたい場面にマーカーをつけると、そこから再生することができます。
- マーカーは5つまでつけることができます。

マーカーをつける

再生中に　マーカー　押す

マーカーをつけたい場所でマーカーの画面表示を表示中に　決定　押す



マーカー番号1

2つ以上マーカーをつける場合は　押して　カーソルを移動させ、“＊”を選ぶ

操作を繰り返す

マーカーの場所から再生する

再生中に　マーカー　押す

押して　マーカー番号を選ぶ　決定　押す

■マーカーを消すには

① [マーカー]を押す

② カーソルボタン［◀］、［▶］を押して、マーカー番号を選ぶ。

③ [取消し]を押す。

お知らせ

- 下記の場合は、マーカーをつけられません。
  - プログラム再生中（☞37ページ）
  - ランダム再生中（☞36ページ）
  - 再生中に時間表示の表示されないディスク
- マーカーをつけた場所によっては、しばらく字幕が表示されないことがあります。
- 電源を切ったときやディスクトレイを開けたときは、つけたマーカーが消えます。

繰り返し再生する（リピート再生）

DVD　CD
VCD

DVD

再生中の位置

再生の種類	タイトル		タイトル
	チャプター	チャプター	チャプター
チャプターリピート			
タイトルリピート			
通常の再生			

- 再生中のチャプターを繰り返します。
- 再生中のタイトルを繰り返します。

CD　VCD

再生中の位置

再生の種類	トラック	トラック	トラック
トラックリピート			
オールリピート			
通常の再生			

- 再生中のトラックを繰り返します。
- ディスク内の全曲を繰り返します。

再生中に
リピート　押す

押すたびに再生の種類が切り換わります。

DVD では

チャプターリピート → C-REPEAT
タイトルリピート → T-REPEAT
通常の再生 → REPEAT OFF

CD　**VCD** では

トラックリピート → T-REPEAT
オールリピート → ALL REPEAT
通常の再生 → REPEAT OFF

■通常の再生に戻すには

[リピート] を数回押して、“REPEAT OFF” を選ぶ。

お知らせ
- 再生中に時間表示の表示されないディスクでは、リピート機能が使えません。

好みの場所を繰り返し再生する（A-Bリピート再生）

DVD　CD
VCD

同じタイトル内で2点（開始地点Aと終了地点B）を指定して、その間を繰り返し再生することができます。

開始地点A　終了地点B

タイトル	タイトル	タイトル

再生中に
A-Bリピート　押す

繰り返しを始める地点で
A-Bリピート　押す
開始地点Aを指定します。

繰り返しを終える地点で
A-Bリピート　押す
終了地点Bを指定し、A-Bリピート再生が始まります。

■通常の再生に戻すには

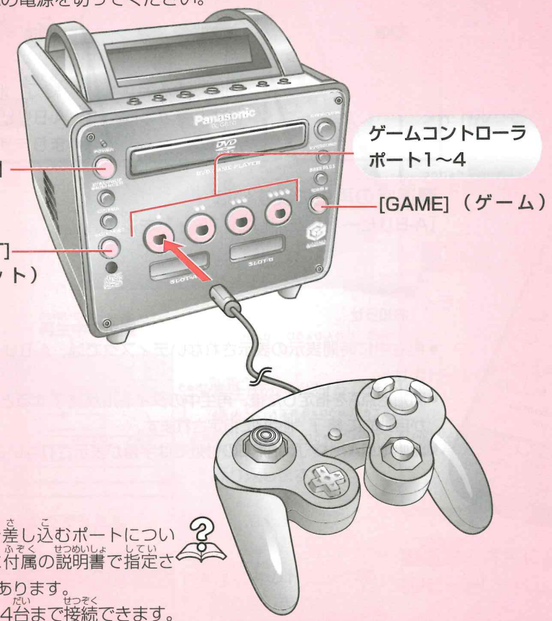
[A-Bリピート] を押して、“・・” を選ぶ。

お知らせ
- 再生中に時間表示の表示されないディスクでは、A-Bリピート機能は使えません。
- 開始地点Aを指定した後、再生中のタイトルが終了すると、タイトルの最後が自動的に終了地点Bに指定されます。
- 開始地点A、終了地点Bの付近では字幕が表示されないことがあります。

ゲームを楽しもう

■ゲームキューブコントローラ（付属）を接続する

接続の前に
テレビと本機の電源を切ってください。



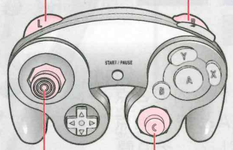
お知らせ

- コントローラを差し込むポートについて、各ゲームに付属の説明書で指定されている場合もあります。
- コントローラは4台まで接続できます。
（「別売品のご紹介」☞ 裏表紙）

コントローラを正しく使うために

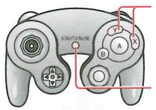
[⏻/I、POWER] や [GAME RESET] を押すときには、[L]、[R]、**コントロールスティック**および、**[C]スティック**に触らないでください。

[L]や[R]が押されていたり、各スティックが傾いていたりした場合、[L]や[R]および、各スティックが正しく操作できなくなります。



コントローラが正しく操作できない場合

[L]、[R]、コントロールスティックおよび、[C]スティックに触らずに



[X]と[Y]を押しながら

▼

[START/PAUSE]を**3秒間押し続ける**

初めてゲームを楽しむときには

① [⏻/I、POWER]（**電源**）を押す
② [GAME]（**ゲーム**）を押す
（ディスクは入れないでください。）
③ 下記の設定を行ってください。

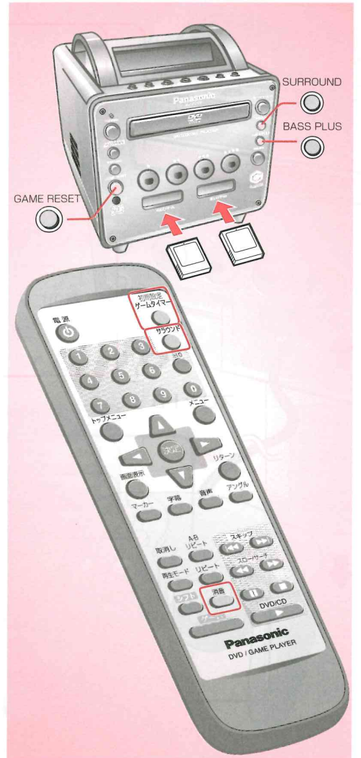
■ オプション設定 ☞ 30ページ

- サウンドの設定をする
- 画面のヨコ位置を設定する

■ カレンダー設定 ☞ 31ページ

日付や時刻を設定する

ゲーム中にこんなことができます



■サラウンド ☞ 20ページ

サラウンド

音に広がりを与え、テレビのスピーカーだけでサラウンド効果を楽しむことができます。

■バスプラス ☞ 21ページ

BASS PLUS

アンプを内蔵したサブウーハーに接続し、迫力ある重低音が楽しめます。

■メモリーカード ☞ 32ページ

ゲーム中に保存したゲームのデータ（ファイル）を、もう1つのスロットに差し込んだメモリーカードに移動やコピーできます。ファイルの消去やメモリーカードの初期化もできます。

■ゲームリセット

GAME RESET

ゲームを始めからやりなおすことができます。（ゲームによっては機能しないことがあります。ゲームに付属の説明書をご覧ください。）

■ゲームタイマー ☞ 34ページ

初期設定 ゲームタイマー

ゲームを長時間連続して楽しむのをふせぐため、設定時間後にアラーム音でお知らせするように設定できます。

■一時的に音を消す（ミューティング）

☞ 21ページ

消音

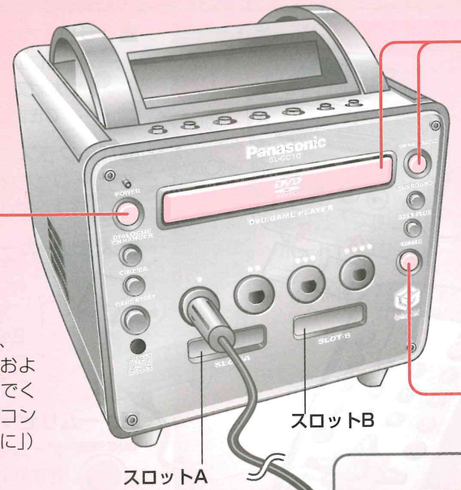
電話がかかってきたときなどに、一時的に音を消すことができます。

ゲームを楽しもう

つづき

ゲームを楽しむ前に

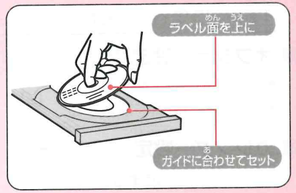
- テレビの電源を入れる。
- 本機との接続に合わせて、テレビの入力を切り換える。（ビデオ1など）



1 押して電源を入れる

本体の電源を入れるときに、コントローラの[L]、[R]および各スティックに触らないでください。（☞26ページ「コントローラを正しく使うために」）

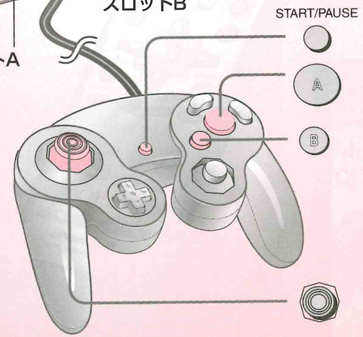
2 押してトレイを開け、ゲームキューブディスクをセットする



もう一度押すとトレイが閉まります。

3 押してゲームを始める

ゲームの進行については各ゲームの説明書をご覧ください。



■ **ゲームのメインメニュー画面が表示されたら**☞右ページ

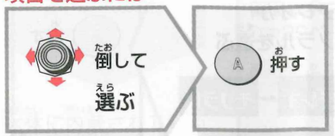
■ **ゲームを終えるときは**

ゲームキューブディスクをトレイから取り出し、本機の電源を「切」にしてください。

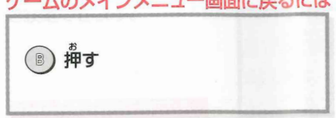
ゲームのメインメニュー画面が表示されたら

下の操作にしたがって、項目を選んでください。□の様な映像が表示される画面を「ゲームのメインメニュー画面」と呼びます。

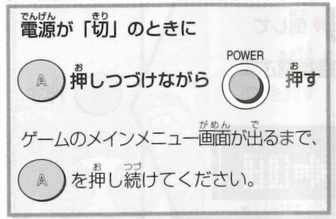
項目を選ぶには



ゲームのメインメニュー画面に戻るには



ゲームのメインメニュー画面を表示させるには



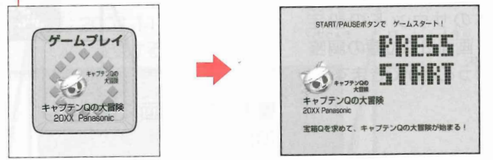
お知らせ

メニュー画面がテレビに表示されている間は、ディスクが回転しています。それ以降にゲームをしない場合は電源を切ってください。

■ゲームプレイ画面

本機にセットしたゲームキューブディスクの情報が表示されます。

START/PAUSE を押すと、ゲームを始められます。

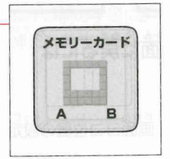


■オプション画面

「サウンド」と、「画面ヨコ位置」の設定が表示されます。（☞30ページ）

■メモリーカード画面

スロットAやスロットBにセットされたメモリーカードの情報が表示されます。（☞32ページ）



■カレンダー画面

本機に内蔵された時計の日付と時刻が表示されます。（☞31ページ）

ゲームを楽しもう

オプション設定

本体のサウンドの設定と、画面ヨコ位置の調整を行うことができます。

サウンドの設定をする

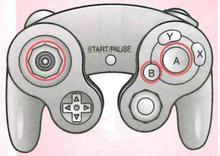
オプション画面表示中に（☞29ページ）
A 押す
→ 倒して サウンドを選ぶ（サウンド：ステレオ）
→ A 押す
→ 倒して ステレオかモノラルを選ぶ（ステレオ ↔ モノラル）
→ A 押す

■1つ前の画面に戻るには
[B]を押す

画面のヨコ位置を設定する

オプション画面表示中に（☞29ページ）
A 押す
→ 倒して 画面ヨコ位置を選ぶ（画面ヨコ位置：00）
→ A 押す
→ 倒して 位置を選ぶ（00）
→ A 押す

■1つ前の画面に戻るには
[B]を押す



お知らせ
画面ヨコ位置の設定は左右各32段階設定できます。

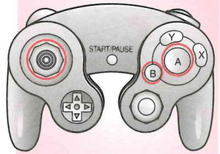
カレンダー設定

本体に内蔵されている時計の「日付」と「時間」を設定できます。

日付や時刻を設定する

カレンダー画面表示中に（☞29ページ）
A 押す
→ 倒して 日付または時刻を選ぶ（2000.11.09 15:20:06）
→ A 押す
→ 倒して 変更する数字を選ぶ（例：2001.11.09に変更する）（2000.11.09）
→ 倒して 数字を変更する（2001.11.09）
→ A 押す
操作を繰り返す
操作を繰り返す

■1つ前の画面に戻るには
[B]を押す



お知らせ
- 日付は“2000年1月1日”から“2099年12月31日”まで設定できます。
- 数字変更中に[B]を押すと、変更した内容を決定せずに1つ前の手順に戻ります。
- 時計の精度には若干の誤差があります。定期的な時刻補正をおすすめします。

ゲームを楽しもう

メモリーカード（別売り）

スロットAとスロットBとの間で、メモリーカードに記録された、ファイルの「移動」や「コピー」ができます。

ファイルの移動やコピーをする

スロットにメモリーカードを2つ差し込み、メモリーカード画面表示中に（☞29ページ）Ⓐ押す → 倒してファイルを選ぶ → Ⓐ押す → 倒して“移動”または“コピー”を選ぶ（移動／コピー／消去） → Ⓐ押す → 倒して“はい”を選ぶ（はい／いいえ） → Ⓐ押す

■1つ前の画面に戻るには

[B]を押す

おねがい

移動中やコピー中に、メモリーカードを抜き差ししないでください。
本体やメモリーカードの故障の原因となります。

お知らせ

以下の場合には「移動」や「コピー」ができません

- 移動先またはコピー先のスロットにメモリーカードが差し込まれていない。
- 移動先またはコピー先のメモリーカードに空き容量が足りない。
- 移動先またはコピー先のメモリーカードにファイルが127個ある。
- 移動先またはコピー先のメモリーカードにすでに同じフォルダがある。
- 移動不可ファイルを移動しようとした。
- コピー不可ファイルをコピーしようとした。

メモリーカード（別売り）

スロットAまたはスロットBに差し込まれた、メモリーカードに記録されたファイルを「消去」できます。

ファイルを消去する

スロットにメモリーカードを差し込み、メモリーカード画面表示中に（☞29ページ）Ⓐ押す → 倒して消去するファイルを選ぶ → Ⓐ押す → 倒して“消去”を選ぶ（移動／コピー／消去） → Ⓐ押す → 倒して“はい”を選ぶ（はい／いいえ） → Ⓐ押す

■1つ前の画面に戻るには

[B]を押す

おねがい

消去中に、メモリーカードを抜き差ししないでください。
本体やメモリーカードの故障の原因となります。

一度消去したファイルはもとに戻りません。消去するファイルを間違えないでください。

メモリーカードを初期化するには

メモリーカードに記録されたデータをすべて消して、メモリーカードを使用できる状態にすることを「初期化する」といいます。何らかの理由により、使えなくなったメモリーカードを使用できる状態にするには、メモリーカードを初期化する必要があります。

①メモリーカード画面表示中に（☞29ページ）[A]を押す
②コントロールスティックを倒して“はい”を選び、[A]を押す

初期化すると、メモリーカードのファイルはすべて消えます。一度消去してしまったファイルは復元できません。初期化を行う場合は、メモリーカードの内容を確認してください。

例）スロットAの場合

スロットAのメモリーカードは初期化が必要です。初期化しますか？
はい
いいえ

ゲームを楽しもう

つづき

ゲームタイマー

ゲームの遊びすぎを防ぐために、設定時間後にアラーム音でお知らせするように設定できます。

初期設定 ゲームタイマー ○ 押す

TIMER 30 ― 点灯

押すたびに
30（分） ⟶ 60 ⟶ 90 ⟶ 120
↑ ― OFF ←

時間がくると、アラーム音が鳴ります。
設定時間中は下のように交互に表示が点灯します。

TIMER 30
↕
GAME CUBE

■アラームを止める
［ゲームタイマー］を押す
または
電源を「切」にする

ゲームのエラーメッセージ

エラーメッセージ	対処方法
エラーが発生しました。本体のパワーボタンを押して電源をＯＦＦにし、取扱説明書の指示に従ってください。	本体が故障している可能性があります。すぐに本体の［⏻/I、POWER］を押して電源を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
ディスクを読めませんでした。くわしくは、本体の取扱説明書をお読みください。	ディスクに傷や汚れがある可能性があります。ディスクのお手入れ（☞58ページ）をしてから、もう一度ディスクを入れなおしてください。
本体設定が消えています。日付・時刻などをリセットしました。セットし直しますか？	日付・時刻を設定し直す場合はコントロールスティックを倒して「はい」を、設定せずにそのままゲームを始める場合は「いいえ」を選んで、［A］を押してください。（☞31ページ「日付や時刻を設定する」）。また、本体の電源を「入」にするたびにこのエラーメッセージが表示される場合は、内蔵の電池が消耗している可能性があります。「保証とアフターサービス」（☞59ページ）をお読みください。

音楽CDを楽しもう

CD
VCD

音楽CDを楽しむ前に
- テレビの電源を入れる。
- 本機との接続に合わせて、テレビの入力を切り換える。（ビデオ１など）

1 押して 電源を入れる

2 本体の［OPEN/CLOSE、⏏］（☞14ページ）押して
トレイを開け、
CDをセットする

もう一度押すとトレイが閉まります。

3 押して 再生を始める
テレビのスピーカーから音が出ます。
（CDを迫力ある音声で楽しむには
☞45ページ「アンプやスピーカーを接続する」）

こんなことができます

■途中で止める ☞ ■ 押す
■止めた位置から再生する
☞16ページ
■記憶した場所から再生する（マーカー）☞23ページ
■一時停止する ☞ ⏸ 押す
■トラックをとびこす
☞ スキップ ⏮ ⏭ 押す
■早送り／早戻しする
☞ スロー/サーチ ⏪ ⏩ 押す
■音を消す（ミューティング）
☞ 消音 押す
■リピート再生 ☞24ページ
■A-Bリピート再生 ☞25ページ
■ダイレクト再生 ☞36ページ
■ランダム再生 ☞36ページ
■プログラム再生 ☞37ページ

お知らせ
PBC（☞48ページ）付きビデオCDの再生中に早送り、早戻しやスキップを行うと、メニュー画面に戻ることがあります。

音楽CDを楽しもう

好みのトラックから再生する（ダイレクト再生）

CD　VCD

停止中または再生中に

① ② ③
④ ⑤ ⑥ ≥10 **押して**
⑦ ⑧ ⑨ ⓪ **トラックを選ぶ**

CD　2　0:01
トラック

選んだトラックから再生が始まります。
10以上のトラックを選ぶには
[≥10] を押してから、**数字ボタン**を押す。
（例）トラック10：**[≥10]** → **[1]** → **[0]**

お知らせ
PBC付きビデオCDでは、**[■]** を押してメニュー再生を解除し、**数字ボタン**を押すと、そのトラックから再生を始めます。
（この機能がはたらかないディスクもあります。）

順不同に再生する（ランダム再生）

CD　VCD

本機におまかせの順番で再生します。

停止中に
再生モード **押して** “RANDOM” **を選ぶ**

RANDOM
RANDOM
点灯

押すたびに
PGM⟶RANDOM
↑通常の再生←

DVD / CD **押して**
再生を始める

■ランダム再生を解除するには

[■] を押す。

お知らせ
- ランダム再生中は、一度再生した曲にとびこすことはできません。
- ランダム再生中は、再生中のトラックの中でだけ、早送り／早戻しできます。
- PBC付きビデオCDでは、**[■]** を押してメニュー再生を解除し、**[再生モード]** を押して “RANDOM” を選ぶと、ランダム再生を始めます。

好みのトラックを予約順に再生する（プログラム再生）

CD　VCD

24曲までトラックを好みの順に再生します。

停止中に
再生モード **押して**
“PGM” **を選ぶ**

点灯
CD　0
PGM

押すたびに
PGM→RANDOM
↑通常の再生←

① ② ③
④ ⑤ ⑥ ≥10 **押して**
⑦ ⑧ ⑨ ⓪ **トラックを選ぶ**
押すたびに予約されます

トラック　予約順
CD　2--　1
PGM

10以上のトラックを選ぶには **[≥10]** を押してから、**数字ボタン**を押す。
（例）トラック10：
[≥10] →**[1]**→**[0]**

DVD / CD **押して**
再生を始める

この好みのトラックだけを予約順に繰り返すには（プログラムリピート）
① 好みのトラックを予約する。
② **[▶, DVD/CD]** を押して、再生を始める。
③ **[リピート]** を押して、“ALL REPEAT” を選ぶ。

お知らせ
- “PGM FULL” が表示窓に表示された場合は、それ以上の予約はできません。
- プログラム再生中は、再生中のトラックの中でだけ、早戻し／早送りできます。
- PBC付きビデオCDでは、**[■]** を押してメニュー再生を解除すると、トラックごとに予約できます。

■通常の再生に戻すには

停止中に
[再生モード] を押して、
“PGM” を消す。
予約内容は記憶されています。次にプログラム再生したときは、同じ順番で再生できます。

■予約を追加するには

停止中に
（続き再生メモリー機能がはたらいているときは、**[■]** を押して解除してください。）
数字ボタンを押してトラックを選ぶ。

■予約を確認するには

停止中に
[|◀◀]、[▶▶|] を押す。
押すたびに、トラックと予約順が表示されます。

■予約を取り消すには

停止中に
（続き再生メモリー機能がはたらいているときは、**[■]** を押して解除してください。）
- 最後に予約した曲を取り消すとき：
  [取消し] を押す。
- 全曲を取り消すとき：**[■] を押す。**
（プログラム再生が解除されます。）

絵表示（GUI画面）を見ながら操作する

操作のしかた

DVD

GUI（Graphical User Interface）とは「画面を見ながら絵表示を使って操作ができる」ことを意味し、ここでは、ディスクや本機の情報などを表示する細長い画面を「GUI画面」と呼びます。情報を見ながら内容を変更することにより、さまざまな操作ができます。

画面表示 ○ 押す
押すたびに画面が切り換わります。
☞下記

◀ ▶ 押して
絵表示を選ぶ

▲ ▼ 押して
内容を切り換える

ディスク情報画面（☞39ページ）

↓

本機情報画面（☞40ページ）

カーソルボタン［▲、▼］でGUI画面の位置を変えられます。（上下5段階）

さらに**カーソルボタン［▲、▼］**で**メニューを選ぶ**
押すたびに
再生メニュー ↔ 表示メニュー ↔ 音声メニュー ↔ 映像メニュー

↓

シャトル画面（☞40ページ）

↓

表示なし

お知らせ

- 操作が、一部異なるものがあります。
- タイトルやチャプターの絵表示など、内容を切り換えるとGUI画面が消えるものもあります。

■GUI画面を消すには

［リターン］を押す。
またはGUI画面が消えるまで**［画面表示］**を数回押す。

ディスク情報画面の表示例

絵表示	内容
2	**タイトル番号** 番号を選び**［決定］**を押す
2	**チャプター番号** 番号を選び**［決定］**を押す
1 : 06 : 50	**経過時間** 再生中**数字ボタン**で指定した時間から再生を開始 例）1時間06分50秒から再生するとき **［1］→［0］→［6］→［5］→［0］→［決定］**を押す

絵表示	内容
DD Digital 1 日 3/2.1 ch	**音声言語** 日：日本語　伊：イタリア語 露：ロシア語　英：英語 西：スペイン語　韓：韓国語 仏：フランス語　蘭：オランダ語 独：ドイツ語　中：中国語 ＊：その他 番号を選ぶとその音声で再生
DD Digital 1 日 3/2.1 ch	**音声属性** LPCM／DD Digital／DTS：信号タイプ k：サンプリング周波数 b：ビット数 ch：チャンネル数
Vocal 1 ＊ 日	**カラオケボーカル「入」「切」** （カラオケDVDのみ） ソロ　切 ⟷ 入 デュエット　切 ⟷ V1+V2 V2 ⟷ V1

絵表示	内容
1	**字幕番号** 日：日本語　伊：イタリア語 露：ロシア語　英：英語 西：スペイン語　韓：韓国語 仏：フランス語　蘭：オランダ語 独：ドイツ語　中：中国語 ＊：その他 番号を選ぶと、その言語で字幕を表示
1	**字幕「入」「切」** 入 ⟷ 切
1	**アングル番号** 番号を選ぶとそのアングルで再生

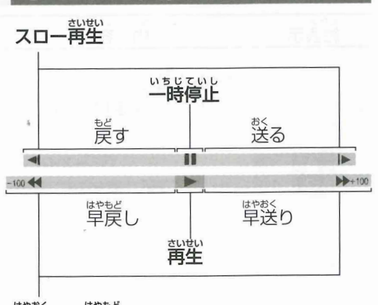
つづき

絵表示（GUI画面）を見ながら操作する

本機情報画面の表示例

絵表示	内容	絵表示	内容
	再生メニュー		**音声メニュー**
AB	**A-Bリピート再生** （☞ 25ページ） 再生中**[A-Bリピート]**を押すたびに A点を指定 → B点を指定 ↑← 通常の再生 ←↓	切	**サラウンド** （ドルビーデジタル2チャンネル以上のDVD）（☞ 20ページ） 1 ⟷ 2 ⟷ 切
切	**リピート再生** （☞ 24ページ） C（チャプター）⟷T（タイトル） ↑↳ 切（通常の再生）←↑	切	**バスプラス** （☞ 21ページ） 入⟷切
123**	**マーカー** （☞ 23ページ） もう一度再生したいところにマーカーを付け（5つまで）、そこから再生できます	切	**ダイアログエンハンサー** （センターチャンネルが入っているドルビーデジタル3チャンネル以上のDVD）（☞ 19ページ） 入⟷切
	表示メニュー		**映像メニュー**
IPB 切	**IPB表示** 停止時にIPB（☞ 49ページ）を表示するかどうか設定できます 入⟷切	N	**シネマポジション** （☞ 19ページ） C⟷N

シャトル画面の表示例



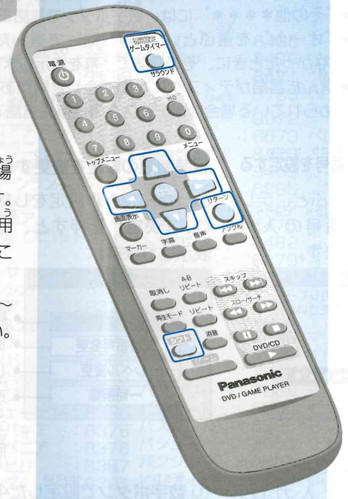
- **スロー再生**
（速さは5段階あります）
▲ を押して一時停止し、◀ ▶ を押す
- **一時停止**
▲ を押す
- **再生**
▼ を押す
- **早送り／早戻し**
（速さは5段階あります。）
▼ を押して、◀ ▶ を押す

初期設定を変える

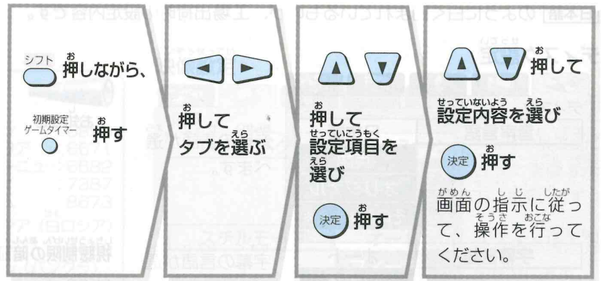
操作のしかた

DVD　CD　VCD

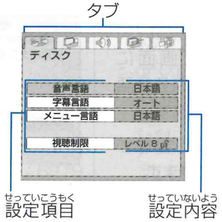
本機の基本的な設定は工場出荷時に設定されています。この設定を、好みや使用状況によって変更することができます。設定の詳しい内容は42～45ページをご覧ください。



準備
［DVD/CD ▶］を押して、電源を入れる。



■初期設定画面について



■1つ前の画面に戻るには

［リターン］を押す。

■初期設定を終了するには

初期設定画面表示中に
［リターン］を押す。

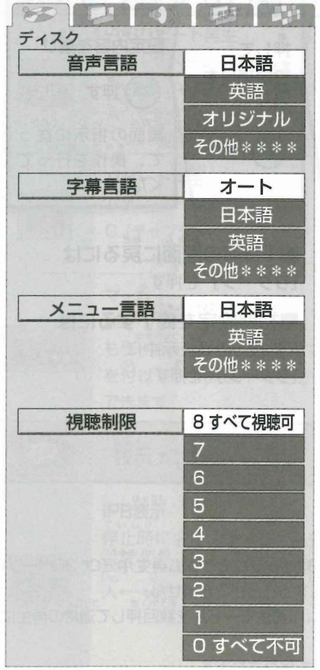
お知らせ
- プログラム再生中（☞ 37ページ）、ランダム再生中（☞ 36ページ）は、初期設定画面を表示することができません。初期設定を変えるときは、**［再生モード］**を数回押して通常の再生に戻してください。
- 設定内容は電源を切っても保存されます。

初期設定を変える

初期設定一覧

日本語 のように白く囲まれているものが、工場出荷時の設定内容です。

ディスク設定



音声の言語が選べます。

字幕の言語が選べます。

メニューなど、テレビ画面に表示される言語が選べます。

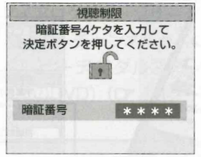
DVDの視聴が制限できます。

お知らせ

- “オリジナル”を選ぶと、ディスクの最優先言語で音声が再生されます。
- “その他＊＊＊＊”には、数字ボタンで言語番号を入力します。
- “オート”を選ぶと、“音声言語”で選んだ言語で音声が再生されなかったときに、その言語で字幕を表示します。
- 選んだ言語がディスクにない場合や言語があらかじめディスク内で決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。

視聴制限の暗証番号を設定する

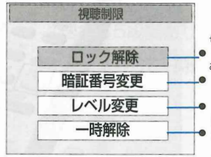
レベル7～0を選ぶと、テレビ画面に暗証番号の入力画面が表示されます。



① **数字ボタン**で4ケタの暗証番号を入力し、**[決定]**を押す。
② もう一度 **[決定]**を押す。初期設定画面に戻ります。

視聴制限の設定を変更する

いったんレベル設定をした後に“視聴制限”を選び、**[決定]**を押すと、暗証番号の入力画面が表示されます。



- 設定した視聴制限を解除する
- 暗証番号を変更する
- レベル設定を変更する
- 現在トレイに入っているディスクに限り、視聴制限を解除する

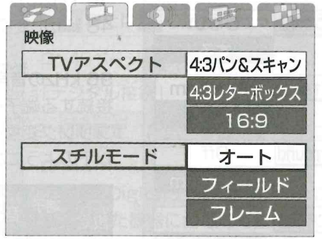
① **数字ボタン**で設定した4ケタの暗証番号を入力し、**[決定]**を押す。
② **カーソルボタン[▲、▼]**で設定内容を選び、**[決定]**を押す。

操作によって異なる画面が出ることがありますが、そのときは画面の指示にしたがってください。

言語番号一覧表

アイスランド	7383	カンナダ	7578	タミル	8465	ブータン	6890
アイマラ	6588	カンボジア	7577	タガログ	8476	ブルガリア	6671
アイルランド	7165	キルギス	7589	タジク	8471	ブルターニュ	6682
アゼルバイジャン	6590	ギリシャ	6976	チェコ	6783	ヘブライ	7387
アッサム	6583	クルド	7585	中国語	9072	ベトナム	8673
アファル	6565	クロアチア	7282	チベット	6679	ベロルシア（白ロシア）	
アフリカーンス	6570	グアラニー	7178	ティグリニア	8473		6669
アブハジア	6566	グジャラト	7185	テルグ	8469	ベンガル（バングラ）	
アムハラ	6577	グリーンランド	7576	デンマーク	6865		6678
アラビア	6582	グルジア	7565	トウイ	8487	ベルシャ	7065
アルバニア	8381	ケチュア	8185	トルクメン	8475	ポーランド	8076
アルメニア	7289	ゲール（スコットランド）		トルコ	8482	ポルトガル	8084
イタリア	7384		7168	トンガ	8479	マオリ	7773
イディッシュ	7473	コーサ	8872	ドイツ	6869	マケドニア	7775
インターリングア	7365	コルシカ	6779	ナウル	7865	マライ（マレー）	7783
インドネシア	7378	サモア	8377	日本語	7465	マラッタ	7782
ウェールズ	6789	サンスクリット	8365	ネパール	7869	マラヤーラム	7776
ウォロフ	8779	ショナ	8378	ノルウェー	7879	マルタ	7784
ヴォラピュック	8679	シンド	8368	ハウサ	7265	マダガスカル	7771
ウクライナ	8575	シンハラ	8373	ハンガリー	7285	モルダビア	7779
ウズベク	8590	ジャワ	7487	パシキール	6665	モンゴル	7778
ウルドゥー	8582	スウェーデン	8386	バスク	6985	ヨルバ	8979
英語	6978	スロバキア	8375	パシュト	8083	ラオ	7679
エストニア	6984	スロベニア	8376	パンジャブ	8065	ラテン	7665
エスペラント	6979	スワヒリ	8387	ヒンディー	7273	ラトビア（レット）	
オーリヤ	7982	スンダ	8385	ビハール	6672		7686
オランダ	7876	スペイン	6983	ビルマ	7789	リトアニア	7684
カザフ	7575	ズールー	9085	フィジー	7074	リンガラ	7678
カシミール	7583	セルビア	8382	フィンランド	7073	ルーマニア	8279
カタロニア	6765	セルボクロアチア	8372	フェロー	7079	レトロマンス	8277
ガリシア	7176	ソマリ	8379	フランス	7082	ロシア	8285
韓国(朝鮮)語	7579	タイ	8472	フリジア	7089		
		タタール	8484				

映像設定



テレビの横縦比に合った画面表示方法が選べます

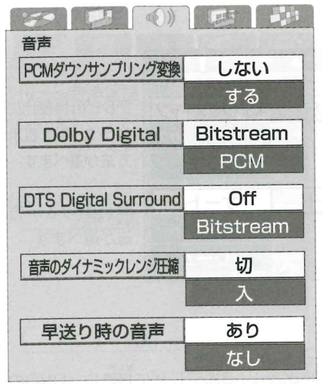
静止画の表示方法が選べます

お知らせ

- TVアスペクトについて
  テレビ画面の横縦比が4：3のテレビに接続し、DVDの再生時に画面の両端が切れる場合は“4：3レターボックス”に、上下左右に黒帯が出る場合は“4：3パン&スキャン”に設定します。
  テレビ画面の横縦比が16：9のテレビに接続した場合、“16：9”に設定します。「テレビの画面比を設定する」（☞ 13ページ）もご参照ください。
- スチルモードについて
  “フィールド”では、ブレにくい静止映像が表示されます。
  “オート”設定時にブレが生じるときに選びます。
  “フレーム”では、画質のよい静止映像が表示されます。
  “オート”設定時に小さな文字や細かい絵柄がはっきり見えないときに選びます。
  （「フィールド」、「フレーム」☞49ページ）

初期設定一覧（つづき）

音声設定



お知らせ

- “Dolby Digital”と“DTS Digital Surround”は光デジタル出力端子からの信号にのみはたらきます。
- “音声のダイナミックレンジ圧縮”は小音量でもセリフを聞き取りやすくします。（ドルビーデジタルのDVDにのみはたらきます。）
- “早送り時の音声”はDVDとビデオCDにのみはたらきます。

PCMダウンサンプリング変換について

96 kHzのリニアPCMで記録された音声信号を48 kHzに変換するかしないかを選びます。

96 kHzの音声を楽しむときは

接続する端子(☞46ページ)とPCMダウンサンプリング変換の設定により、出力される音声は以下のようになります。

端子 / 設定	音声出力端子	光デジタル出力端子
しない	96 kHzで出力※	出力しない（著作権保護の処理がされていないDVDの場合は96 kHzで出力※）
する	48 kHzに変換され出力	48 kHz／16 bitに変換され出力

※ 96 kHzの音声を楽しむには、接続先の機器がサンプリング周波数96 kHzに対応していることが必要です。

Dolby Digital（ドルビーデジタル）について

ドルビーデジタルの信号を“Bitstream”（DVDに記録されたそのままの状態）で出力するか、“PCM”（デコーダーを通さなくても聞ける状態）に処理して出力するかを選びます。

- ドルビーデジタルデコーダーを内蔵した機器を接続したときは“Bitstream”に設定してください。
- ドルビーデジタルデコーダーを内蔵しない機器を接続したときは“PCM”に設定してください。

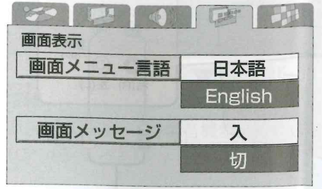
DTS（ディーティーエス）について

DTSの信号を“Off”（出力しない）か“Bitstream”（DVDに記録されたそのままの状態）で出力するかを選びます。

- DTSデコーダーを内蔵した機器を接続したときは“Bitstream”に設定してください。
- DTSデコーダーを内蔵しない機器を接続したときは“Off”に設定してください。

デコーダーを内蔵しない機器に接続する場合、必ず“Dolby Digital”を“PCM”に、“DTS Digital Surround”を“Off”に設定してください。正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。

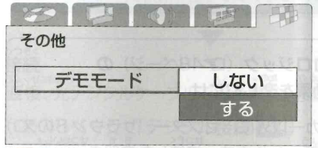
画面表示設定



お知らせ

- “画面メニュー言語”は初期設定画面の言語や、操作時にテレビ画面に表示される言語が選べます。
- “画面メッセージ”は操作時の表示をテレビ画面に表示するかしないかが選べます。

その他の設定

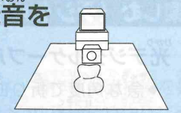


お知らせ

- “する”を選ぶとテレビ画面でデモンストレーションが始まります。
- どのボタンを押してもデモンストレーションは停止します。

アンプやスピーカーを接続する

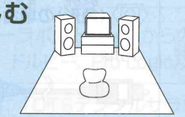
手軽に重低音を楽しむ



アンプ内蔵サブウーハーを接続してください。

☞21ページ
「迫力ある重低音を楽しむ（バスプラス）」

ステレオ音声やドルビープロロジックの音声を楽しむ



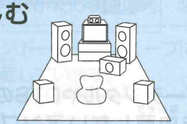
1. AまたはBの接続を行ってください。

☞46ページA「デジタル接続」　☞46ページB「アナログ接続」

2. 初期設定“音声”の設定を行ってください。

☞44ページ
“Dolby Digital”、“DTS Digital Surround”
→接続した機器に合わせて設定してください。

ドルビーデジタルやDTSの5.1chサラウンド音声を楽しむ



1. Aの接続を行ってください。

☞46ページA「デジタル接続」

スピーカーの接続は接続した機器に付属の説明書をご覧ください。

2. 初期設定“音声”の設定を行ってください。

☞44ページ
“Dolby Digital”、“DTS Digital Surround”
→接続した機器に合わせて設定してください。

MDやカセットテープに録音する

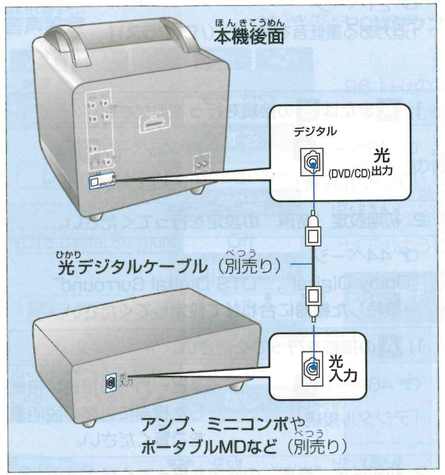
☞47ページC
「MDやカセットテープに録音する」をご覧ください。

- 別売りのコードで機器を接続する場合は、「別売品のご紹介」（☞裏表紙）をご覧ください。
- デジタル接続のみを行った機器からはゲームの音声は出力されません。

アンプやスピーカーを接続する

つづき

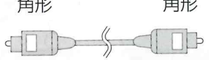
A 5.1チャンネルの音声やステレオ音声を楽しむ（デジタル接続）



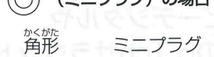
光デジタルケーブルは

- 急な角度で折り曲げないように接続してください。
- 端子の形状に合わせて接続してください。

（角形）の場合



（ミニプラグ）の場合



■ドルビーデジタルやDTSのデコーダーを内蔵したアンプなどに接続したら

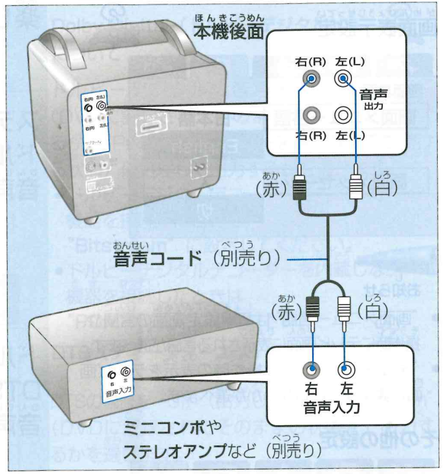
- 初期設定“音声”（☞44ページ）の“Dolby Digital”と“DTS Digital Surround”を、接続した機器に合わせて設定してください。
- スピーカーの設定は接続した機器で行ってください。
- DVDに対応していないDTSデコーダーは使えません。

■ドルビーデジタルやDTSのデコーダーを内蔵しないアンプなどに接続したら

- 初期設定“音声”（☞44ページ）を以下のように設定してください。

“Dolby Digital” ：“PCM”
“DTS Digital Surround” ：“Off”

B ステレオ音声を楽しむ（アナログ接続）



ドルビープロロジック（☞48ページ）のサラウンド効果を楽しむには

2本のスピーカー以外に、センター、サラウンドのスピーカーが必要となります。接続した機器の説明書をご参照ください。また、この場合本機のサラウンド（☞ 20ページ）とバスプラスは「切」にしてください。「入」に設定するとドルビープロロジックのサラウンド効果が正しくはたらきません。

C MDやカセットテープに録音する

■アナログ録音

アナログ信号に変換された音声を、著作権保護の影響を受けずにカセットテープやMDに録音できます。

接続

直接、音声コードで録音機器と接続してください。
（☞ 46ページ「アナログ接続 B」）

■デジタル録音

デジタル信号のままMDなどに録音できます。ただし全ての信号がリニアPCM48 kHz/16 bit以下に変換されます。また、DVDの場合、以下の条件が必要です。

- ディスクに著作権保護の処理がされていない。
- 録音側の機器がサンプリング周波数48 kHz／16 bitに対応している。

接続

直接、光デジタルケーブルで録音機器と接続してください。
（☞ 46ページ「デジタル接続 A」）

設定

初期設定“音声”を以下のように設定してください。
（☞ 44ページ）

“PCMダウンサンプリング変換” ：“する”
“Dolby Digital” ：“PCM”
“DTS Digital Surround” ：“Off”

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「DTS」、「DTSデジタルサラウンド」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の登録商標です。

および、NINTENDO GAMECUBE は任天堂の登録商標です。
商標登録第4503566号、商標登録第4468776号

ニンテンドーゲームキューブには、Fontworks International Limited のフォントを内蔵しています。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

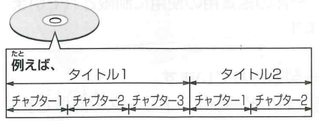
本機は一般家庭用として作られています。一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

用語解説

よく使う用語

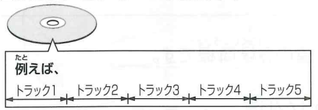
タイトル、チャプター

DVDはいくつかの区切りに分けられており、大きな区切りがタイトル、小さな区切りがチャプターです。チャプターはCD、ビデオCDのトラックに当たります。



トラック

音楽CD、ビデオCDの区切り。



チャンネル（ch）

出力される音域や特徴によって区別された音声の種類です。

例）5.1チャンネル

- フロントスピーカー：L（1 ch）/R（1 ch）
- センタースピーカー：（1 ch）
- サラウンドスピーカー：L（1 ch）/R（1 ch）
- サブウーハー：（1 ch×0.1※=0.1 ch）

※ 出力される音声全体に対して低音が占める割合

PBC（プレイバックコントロール）

メニューを選びながら再生するなど、対話形式で操作する再生方式。バージョン2.0のビデオCDで使われています。

音声についての用語

サンプリング周波数

サンプリングとは、デジタル信号を作るために、アナログ信号を一定の時間間隔で細かく刻み、1つ1つの波の高さを数値化すること。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、これが多いほど元の音を精密に再現できます。

デコーダー

DVDなどに符号化して記録された音声データを、通常の音声信号に戻す装置。
この処理をデコードといいます。

ドルビーデジタル

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2チャンネル）はもちろん、独立したサラウンド音声にも対応しており、最大5.1チャンネルの音声データを効率よくディスクに収めることができます。

ドルビープロロジック

4チャンネル信号を2チャンネルに記録し、演算処理により、再び4チャンネルの独立した音声を出力するサラウンドシステムです。
サラウンド信号はモノラルです。

DTS（Digital Theater Systems）

映画館で多く採用されている最大5.1チャンネルのサラウンドシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、情報量も多いので、リアルな音響効果が得られます。
DTSは全チャンネル使用を前提に制作されています。

PCM、リニアPCM

音楽CDなどで一般的に使用されているデジタル信号方式をPCM（Pulse Code Modulation）といいます。
CDでは、44.1 kHz／16 bitで記録されているのに対し、DVDでは48 kHz／16 bit～96 kHz／24 bitで記録されていますので、CDよりも高音質での再生が可能です。

Bitstream（ビットストリーム）

圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。デコーダーにより、5.1チャンネルなどのマルチチャンネル音声にデコードされます。

映像についての用語

I/P/B

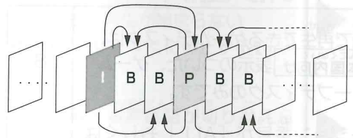
DVDで採用されている映像方式MPEG2では、1画面（フレーム）を以下の3つの種類に分け、デジタル信号に符号化しています。

I：I−Picture（フレーム内符号化）
基準の画面であり、単独で画面を構成します。画質が最も良く、画像調整する場合はこの静止画面が適しています。

P：P−Picture（前方向予測符号化）
過去のPicture（IまたはP）から算出される画面。

B：B−Picture（両方向予測符号化）
前後のPicture（IまたはP）の比較から算出されるもので、画像情報が最も少ない画面。

画面の予測方法



S映像出力端子

映像をカラー信号と輝度信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な映像を得られます。

デジタルAV出力端子

テレビのコンポーネントビデオ入力端子やD映像入力端子に対応した信号を出力します。映像出力端子やS映像出力端子から出力される映像よりも、より鮮明な映像を得られます。
さらに、プログレッシブ映像が収録されたゲームでは、プログレッシブ映像を楽しむことができます。

パン&スキャン／レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ（画面の横縦比が16：9）を前提に制作されているため、横縦比が4：3のテレビに映し出そうとすると、16：9の映像が4：3の画面におさまらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

例）16：9の映像を16：9のワイドテレビに映した場合

パン&スキャン
映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

レターボックス
画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を再現します。

フレーム

動画の1コマ1コマ。
たとえばテレビでは、1秒間に30コマ（静止画像）を連続して映し出すことで、動きのある映像を作っています。

フィールド

1フレームの映像情報を2つに分けたもの。
通常のテレビでは、このフィールドを順次に映し出すことで1フレームを構成しています。

フレーム　フィールド　フィールド

フレームスチル／フィールドスチル

動画を一時停止して静止画像にすることをスチルといいます。
フレームスチルでは2フィールドを交互に映し続けるため、画像にブレが生じますが、画質は良くなります。
フィールドスチルでは、映像情報が半分になるため画質は荒くなりますが、画面のブレはありません。

主な仕様

電源：	AC 100 V　50/60 Hz
消費電力：	30 W
電源スタンバイ時	約0.4 W
外形寸法（突起物含まず）（幅×奥行×高さ）：	180 × 217 × 198 mm
質量：	約 3 kg

再生可能ディスク：

- DVD-Video、DVD-R（DVDビデオ規格準拠）
- GAME CUBE専用ディスク
- 音楽用CD（CD-DA）　■ ビデオCD
- CD-R/RW（CD-DA、ビデオCDフォーマットのディスク）

信号形式：	NTSC
映像出力	
出力レベル：	1 Vp-p（75 Ω）
出力端子：	ピンジャック
端子数：	1系統
S映像出力	
Y出力レベル：	1 Vp-p（75 Ω）
C出力レベル：	0.286 Vp-p（75 Ω）
出力端子：	S端子
端子数：	1系統
デジタルAV出力	
出力端子：	専用端子（GAME専用）
端子数：	1系統
音声出力	
出力レベル：	2 Vrms（1 kHz、0 dB、10 kΩ）
出力端子：	ピンジャック
端子数 ■ 2chミックス出力：	2系統
■ 0.1chサブウーハー出力（0.1ch）：	1系統
デジタル音声出力（DVD/CD再生時のみ）	
出力端子 ■ 光デジタル出力：	光コネクター

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

Q&A（よくあるご質問）

この表は設置、接続や使い方などでよくあるご質問と回答をまとめたものです。電話相談などをされる前に、一度ご確認ください。

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
設置／接続について	ドルビーデジタルやDTSの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	デコーダー内蔵のAVアンプと6本のスピーカーを用意すれば、5.1chサラウンド音声がお楽しみになれます。	46
	ハイビジョンテレビに接続できるのか	接続できます。ただし、DVDを再生する場合、ハイビジョン方式専用のビデオ入力端子には接続しないでください。	10
	引っ越しても使えるか	東日本、西日本に関係なく使えます。	–
	海外でも使えるか	本機は日本国内専用です。海外では電源電圧などが異なるため使えません。	–
使いかたについて	他のゲーム機用のディスクや、海外で買ったゲームディスクは再生できるか	本機で再生できるゲームディスクは、日本国内向け 表示のついた、ゲームキューブディスクのみです。	8
	海外で買ったDVDは再生できるか	リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいて、映像方式がNTSCであれば再生できます。ディスクのジャケットをご確認ください。	9
	DVD-RAMやCD-Gは再生できるか	再生できません。	8
	ビデオに録画できるか	ほとんどのDVDはコピー禁止処理がされており、録画できません。	47

故障かな！？と思ったら

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

「ここを確認、処置してください」に関係する項目は該当ページの中に ? で示しています。

こんなときは	ここを確認、処置してください	参照ページ
電源について 電源が入らない	電源プラグをコンセントへしっかりと差し込んでください。	12
本体が熱い	熱が冷めるのを待って電源を入れてください。長時間使用すると本体が熱を持ちますが、使用には差しつかえありません	–
操作について 各ボタン操作ができない	●ディスクによっては、特定の操作を禁止している場合があります。	–
	●落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります。電源を一度、「切」「入」してください。	–
リモコンがはたらかない	●乾電池は、＋－を確かめて正しく入れ、消耗している場合は、新しいものに交換してください。	7
	●リモコン受信部に向けて正しく操作してください。	7
[DVD/CD ▶]（再生）を押しても、再生が始まらない（または、すぐに停止する）	●寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部につゆが付くことがあります。1～2時間放置してください。	–
	●本機で再生できるディスクかどうか確認してください。	8、9
	●ディスクがよごれている場合は、きれいにふいてください。	58
	●初期設定“ディスク”の“視聴制限”の設定を確認してください。	41、42
字幕／音声言語が切り換えられない	●複数の言語が入っていないDVDでは切り換えできません。	–
	●メニュー画面でのみで切り換えできるディスクがあります。	–
字幕が出ない	●字幕の入っていないDVDでは表示されません。	–
	●字幕が「切」になっている場合は、「入」にしてください。	18
	●A-Bリピート再生のA点、B点や、マーカーを付けた場所の前後では、字幕が表示されないことがあります。	–
視聴制限で設定した暗証番号を忘れた／すべての設定を、工場出荷時の設定に戻したい	以下の操作で初期設定の内容を工場出荷時の設定に戻してください。 停止中、テレビ画面の“オールクリア”が消えるまで、本体の[■]とリモコンの[≥10]を押し続ける	–

こんなときは		ここを確認、処置してください	参照ページ
表示について	表示窓に“NO PLAY”が表示される。	● 再生できないディスクが入っています。 ● 初期設定“ディスク”の“視聴制限”で再生を制限されているディスクが入っています。	8 42
	表示窓に“NO DISC”が表示される。	● ディスクがディスクトレイに入っていません。 ● ディスクが正しく入っていません。 ● DVDやCD、ビデオCDが入っています。	14、28 14、28 28
	画面メッセージが出ない	初期設定“画面表示設定”の“画面メッセージ”を「入」にしてください。	41、45
	GUI画面が欠ける（または表示されない）	GUI画面表示中、カーソルボタン[◄、►]を押して右端の絵表示を選び、[▲、▼]を押してGUI画面を上下に移動させてください。	38
	テレビ画面に“ディスクを確認してください”と表示する	ディスクがよごれている場合はきれいにふいてください。	58
	表示窓に“H□□”と表示する（□□は数字）	異常が発生しました。（“H”以降の数字は、本機の状態によって変わります。）電源を一度、「切」「入」してください。 処置をされても表示が消えないときはお買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」（☞ 59ページ）に修理をご依頼ください。 その場合、画面や表示窓の文字をお知らせください。（例：“H01”の場合「H01」）	–
音声について	音声が出ない	● 接続した機器の音量を確認してください。 ● 接続、設定を確認してください。 ● 接続した機器の入力切り換えは正しいですか？	– 10、41、44 –
	音声がひずむ	サラウンドの設定によって、音声がひずむ場合があります。サラウンドの設定を確認してください。	20
	耳を刺激するような音が出る	他の機器とデジタル接続しているときは、初期設定で、接続した機器に合わせて「Dolby Digital」や「DTS Digital Surround」を正しく設定してください。	41、44

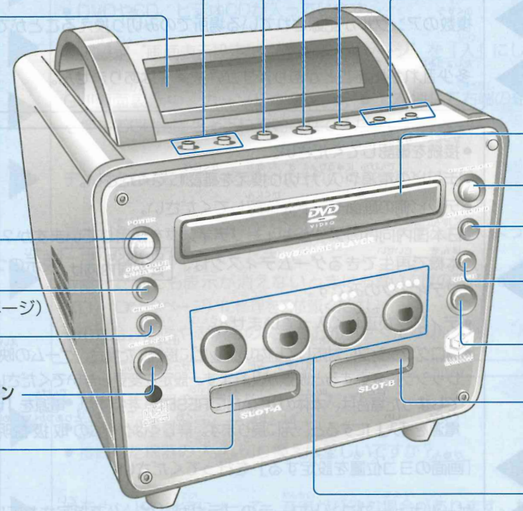
「ここを確認、処置してください」に関係する項目は該当ページの中に？で示しています。

こんなときは		ここを確認、処置してください	参照ページ
映像について	テレビに映像が映らない（または画面サイズがおかしい）	● 接続を確認してください。 ● テレビの電源や入力切り換えを確認してください。 ● 初期設定“映像設定”の“TVアスペクト”を正しく設定しなおしてください。 ● テレビ側の画面モードを確認してください。	10 – 13 –
	アングルを変えて見ることができない	複数のアングルが記録されている場所でのみ切り換えることができます。	–
	早送り／早戻しをしたら画像が乱れる	多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。	–
ゲームについて	ゲームの映像やメインメニュー画面が映らない	● 接続を確認してください。 ● テレビの電源や入力切り換えを確認してください。 ● テレビ側の画面モードを確認してください。 ● 日本国内向けのゲームキューブディスクを使用していますか？ 本機で再生できるゲームディスクは、日本国内向けの表示のついた、ゲームキューブディスクのみです。 ● ディスクが正しく入っていません。 ● プログレッシブに対応していないテレビに接続した場合、ゲームの映像出力設定をプログレッシブに変更すると映像が乱れます。設定を変更しないでください。もし、設定を変更してしまった場合は、本体の【GAME RESET】を押すか、電源を「切」にしてからもう一度電源を「入」にすると、元に戻ります。詳しくはゲームの取扱説明書をご覧ください。	10 – – 8 28 –
	ゲーム中、画面の両端が欠ける	「画面のヨコ位置を設定する」を行ってください。	30
	ゲームキューブコントローラの操作ができない	ゲームキューブコントローラのプラグが、ゲームで指定されているゲームコントローラポートの位置に接続されていますか？接続を確認してください。	26
	ゲームキューブコントローラが正しく働かない	ゲームキューブコントローラの位置は正しく設定されていますか？ 正しいコントローラの位置になっているか設定を確認してください。	26

各部のなまえ

なまえの最後に、参考になるページを記載しています。

本体



[❚❚]（一時停止）ボタン（☞15ページ）

[■]（停止）ボタン（☞15、16ページ）

[⏮、⏭]（スキップ）ボタン（☞15ページ）

表示窓（☞55ページ）

[⏻/I、POWER]（電源）ボタン（☞14、28ページ）

[DIALOGUE ENHANCER]（ダイアログエンハンサー）ボタン（☞19ページ）

[CINEMA]（シネマ）ボタン（☞19ページ）

[GAME RESET]（ゲームリセット）ボタン（☞27ページ）

[SLOT-A]（スロットA）（☞32、33ページ）

[DVD/CD ▶]（再生）ボタン（☞14ページ）

[◀◀、▶▶]（スロー／サーチ）ボタン（☞15ページ）

ディスクトレイ（☞14、28ページ）

[⏏、OPEN/CLOSE]（開／閉）ボタン（☞14、28ページ）

[SURROUND]（サラウンド）ボタン（☞20ページ）

[BASS PLUS]（バスプラス）ボタン（☞21ページ）

[GAME]（ゲーム）ボタン（☞28ページ）

[SLOT-B]（スロットB）（☞32、33ページ）

[●、●●、●●●、●●●●]（ゲームコントローラポート1～4）（☞26ページ）

表示窓

アングル切り換え（☞18ページ）

一時停止（☞15ページ）

続き再生メモリー機能（☞16ページ）

DVD

再生（☞14ページ）

リピート（☞24ページ）

シネマポジション（☞19ページ）

ゲーム（☞26ページ）

サラウンド（☞20ページ）

サンプリング周波数（☞48ページ）

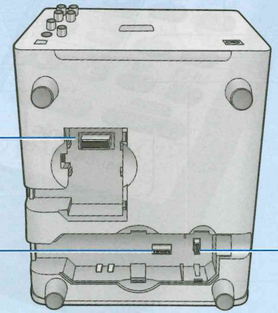
ビット数

DTS（☞48ページ）

プログラム再生（☞37ページ）

ランダム再生（☞36ページ）

本体底面

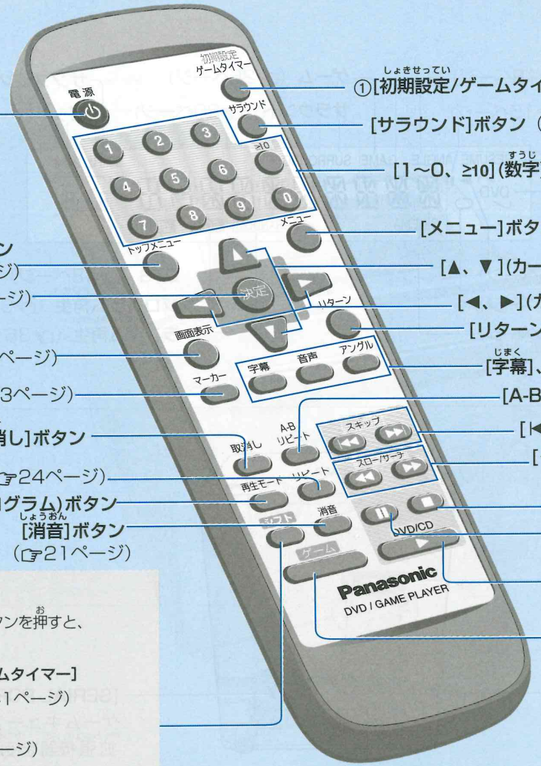


[HI SPEED PORT] ハイスピードポート
ゲームキューブ専用、または本機専用の拡張機器を接続できます。

[SERIAL PORT 1] シリアルポート1
ゲームキューブ専用、または本機専用の拡張機器を接続できます。

[SERIAL PORT 2] シリアルポート2
ゲームキューブ専用、または本機専用の拡張機器を接続できます。

リモコン



[⏻、電源]ボタン（☞14、28ページ）

①[初期設定/ゲームタイマー]ボタン

[サラウンド]ボタン（☞20ページ）

[1～0、≥10](数字)ボタン

[メニュー]ボタン（☞17ページ）

[トップメニュー]ボタン（☞17ページ）

[▲、▼](カーソル上下)ボタン

[決定]ボタン（☞17ページ）

[◀、▶](カーソル左右)ボタン

[リターン]ボタン（☞13、38ページ）

[画面表示]ボタン（☞38ページ）

[字幕]、[音声]、[アングル]ボタン（☞18ページ）

[マーカー]ボタン（☞23ページ）

[A-Bリピート]ボタン（☞25ページ）

[取消し]ボタン

[|◀◀、▶▶| スキップ]ボタン（☞15ページ）

[リピート]ボタン（☞24ページ）

[◀◀、▶▶ スロー/サーチ]ボタン（☞15、22ページ）

[再生モード](ランダム、プログラム)ボタン（☞36、37ページ）

[■](停止)ボタン（☞15、16ページ）

[消音]ボタン（☞21ページ）

[❚❚](一時停止)ボタン（☞15、22ページ）

[▶、DVD/CD](再生)ボタン（☞13、14ページ）

[ゲーム]ボタン

[シフト] ボタン

[シフト] を押しながら①のボタンを押すと、別のはたらきをします。

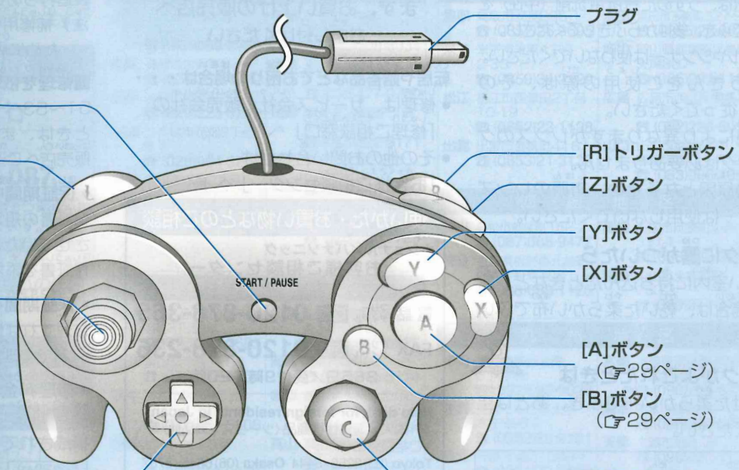
[シフト] ＋ [初期設定／ゲームタイマー]

・初期設定画面を表示（☞ 41ページ）

[初期設定／ゲームタイマー]

・ゲームタイマー（☞ 34ページ）

ゲームキューブコントローラ



プラグ

[START/PAUSE]ボタン（☞29ページ）

[L]トリガーボタン

[R]トリガーボタン

[Z]ボタン

[Y]ボタン

[X]ボタン

コントロールスティック（☞29ページ）

[A]ボタン（☞29ページ）

[B]ボタン（☞29ページ）

十字ボタン

[C]スティック

[L]トリガーボタン、[R]トリガーボタン、コントロールスティックおよび、[C]スティックの機能について

[L]トリガーボタン、[R]トリガーボタンは、押す力を読みとることで微妙な操作ができるアナログ方式のボタンです。また、コントロールスティックおよび[C]スティックは、スティックの傾きと方向を読みとることで、微妙な操作ができるアナログ方式のスティックです。

お手入れについて

■本体がよごれたら

柔らかい布でふいてください。

ひどいよごれは、うすめた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

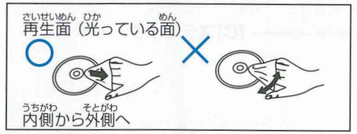
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 使用環境により異なりますがレンズのクリーニングは必要ありません。
- 誤動作の原因となるため、市販のレンズクリーナーは使用しないでください。

■ディスクに露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

■ディスクがよごれたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとは空ぶきしてください。



■保管するには

次のような場所に置かない

- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル **0120-878-365** 365日

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社はDVD/ゲームプレーヤーの補修用性能部品を製造打ち切り後8年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

51～53ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	品名	DVD/ゲームプレーヤー	お買い上げ日	年　月　日
	品番	SL-GC10	故障の状況	

■リチウム電池について

本機には、時刻情報を保存するためにリチウム電池が内蔵されています。電池切れの場合は有償で交換させていただきます。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）
0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	**帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151	**函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区

青森 青森市大字八ッ役字矢作1-37 ☎(017)739-9712	**宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	**山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	**福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	**千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	**東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	**山梨** 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	**神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	**新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725

中部地区

石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	**名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	**岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	**岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073	**高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	**三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	**奈良** 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
京都 京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎(075)672-9636	**和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	**兵庫** 神戸市中央区琴/緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	**浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	**岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
松江 松江市西津田2丁目10-19 ☎(0852)23-1128	**広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	**山口** 山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	**高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	**愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	**宮崎** 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530
佐賀 佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎(0952)26-9151	**熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	**天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	**鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
	大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

別売品のご紹介

別売品の品番は、2001年10月現在のものです。品番は変更されることがあります。

Panasonic 扱いの商品と品番

■S映像コード

RP-CVS0G10	(1.0 m)
RP-CVS0G20	(2.0 m)
RP-CVS0G30	(3.0 m)
RP-CVS0G50	(5.0 m)

■音声コード

RP-CAP3G05	(0.5 m)
RP-CAP3G10	(1.0 m)
RP-CAP3G15	(1.5 m)
RP-CAP3G20	(2.0 m)
RP-CAP3G30	(3.0 m)
RP-CAP3G50	(5.0 m)
RP-CAP3G100	(10.0 m)

■光デジタルケーブル

角形ー角形

RP-CA2005A	(0.5 m)
RP-CA2010A	(1.0 m)
RP-CA2020A	(2.0 m)
RP-CA2030A	(3.0 m)

角形ーミニプラグ

RP-CA2105A	(0.5 m)
RP-CA2110A	(1.0 m)
RP-CA2120A	(2.0 m)

■アンプ／スピーカー

- AVアンプ（AVコントロールアンプ）
  SU-HE9
  （ドルビーデジタルとDTSデコーダーを装備しています。）
- フロントスピーカー
  SB-LV500（L/R、左右一組）
- センタースピーカー
  SB-C500
- サラウンドスピーカー
  SB-S500（L/R、左右一組）
- アクティブサブウーハー
  SB-AS30

Nintendo 扱いの商品と品番

■D端子ビデオケーブル

DOL-009

■コンポーネントビデオケーブル

DOL-010

■メモリーカード59

DOL-008

■ゲームキューブコントローラ

DOL-003
（バイオレット）
（オレンジ）
（ブラック）
（バイオレット&クリア）

PRINTED WITH SOY INK™

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

愛情点検

長年ご使用のDVD/ゲームプレーヤーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	☎（　　）　－
お買い上げ日	年　月　日
品番	SL-GC10

松下電器産業株式会社　AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）2001

RQT6164-1S
F1001MH2111